

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

園名	西巣鴨・学びの保育園
活動日時	令和7年 5月 20 日(火)
クラス名(年齢)	0 歳児クラス
年間テーマ	光

1. 活動テーマ

<テーマ>

光の反射

<テーマ設定理由(子どもの姿)>

ジュエルゴマが反射していることに気付き、近づくると反射した光がよく見えるようで、コマを置くとすぐに興味を持って触りにくる姿がある

2. 活動スケジュール

日の当たる場所にジュエルゴマをおき、自分で触ってみて反射した光が動くことに気付いたり、色が変わったりする様子を楽しむ。

3. 環境をデザインする(活動のために準備した素材や道具、環境設定)




- ・日の当たる場所、時間に移動
- ・ジュエルゴマを 2 個用意

4. 探求活動の実践

<活動内容>

陽のあたる場所でジュエルゴマを回しておき、子どもが興味を持って自ら触り、光の反射の変化に気付く様子を見守る。子どもの表情などから「キラキラだね」「赤だね、青だね」などと保育者が代弁して気持ちを受けとめる。

<活動中の子どもの姿・声、子ども同士や保育者との関わり>

子どもの声・姿	写真
<p>「これはなんだろう」と不思議そうに触って見る。触る角度が変わって反射した光がゆらゆらと動くので、「面白いね」と子どもの興味に共感する。</p> <p>光が反射してジュエルゴマのジュエルがキラキラ光る様子に気付いて、ずり這いで近づいて観察する。「きらきらだね、きれいだね」と声をかけ、子どもの嬉しい気持ちに寄り添い、興味関心を上げられるようにする。</p>	 
<p>反射している光を見つけ、手を伸ばしている。触ることが出来ずに不思議そうにしていた。保育者がジュエルゴマを動かして光を動かすと、追いかけていた。</p>	

5. 振り返り(振り返りによって得た保育者の気づき)

職員会議で振り返りを行う。

反射した光に興味を持ち、触ろうとしたり光っている玩具を触ったりして興味を持つ姿がある。玩具自体にも関心を持って不思議そうにしており、保育者がその表情から「ふしぎだね」「きらきらだね」と共感すると嬉しそうにしている。反射した光に興味を持ち始めたので、いろんな色の光を楽しめるようにしたい。

